

# みんなの環境

第 28 号 2010 年 12 月 29 日

編集/発行 あつぎ環境市民の会

[http://www.geocities.jp/atsugi\\_kankyo/](http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/)

## 気楽に定例会へ参加を

～環境活動に関する情報や意見、交換しませんか～。

### いま会員は増加中です

あつぎ環境市民の会は定期的な会合・定例会を毎月第一火曜日、午後 6 時より勤労福祉センター会議室にて開催しております。

議題は計画された活動の審議が主となりますが、出席者各自の環境活動に関する情報の交換、これも大きな内容となっております。

会員は確実に増えており、当会は大きく発展しています。会員は環境に深い関心を持ち、且つ既にいろいろな環境分野で活動している市民が中心になっております。

定例会におけるこれら会員の環境活動に関する情報の提供、交換は極めて重要なものでありこれから得る知識、およびこれら情報を共有できることは出席する会員の財産、励みとなっております。

### 環境への関心は大きく変わりました

一般市民の環境に対する知識、理解はより深く、より高度に大きく変わりました。こうした状況の中で、当会会員が一つ上に立った、より指導的な知識、理解を深めること、これは必須のことと思われまます。

定例会で行われる会員相互の環境活動に関する情報の提供、意見の交換、そしてこれらノウハウを共有化し活用することは素晴らしいことです。会員の知識の習得に大きく寄与しております。定例会は素晴らしい習得の場であるのです。

日々の活動にきっと大きな自信が付くと思います。定例会は A 会員であればだれでも参加できます。

みなさんは環境に関するいろいろな情報、意見をお持ちのことと思います。都合のつく日だけでもよろしいですから、出席いただき、ふだんの活動や、意見を披露していただけたらと思います。ぜひ気楽に参加してみてください。お待ちしております。

(事務局 山中延明)

### 2011 年度会員を募集。

あつぎ環境市民の会では 2011 年度会員を募っています。年会費：A 会員 2000 円。B 会員 1000 円。お近くの会員または、Tel 046-224-5010 (狩野) までお問い合わせください

## 2011年厚木市市民協働事業提案のプレゼン終わる

# みんなの環境展2011

## 水と環境がメインテーマ

### 水の現状と将来を考える

「みんなの環境展2011」は平成23年6月25日(土)と26日(日)両日、「水と環境」をメインテーマに厚木市文化会館で開催の予定です。

空気と同じように無尽蔵と信じ込んでいた水が、いま「質」と「量」の両面から最大の地球環境問題になりつつあります。21世紀は水を巡る戦争が起きるといわれるほど、人口の急増国では、水不足が深刻な問題を引き起こしています。食糧を始めとする日本に輸入される多くの生活必需品が海外の水を大量に消費して生産されている現状を私たちは、もっと知る必要があります。日本ではまだ深刻な問題になっていない「水」について、様々な角度から調査し発表していこうというのが「水と環境」のねらいです。

既に、市民協働事業提案でプレゼンテーションを終え、厚木市の予算査定の結果を待っているところですが、この事業は市の予算措置の如何に関わらず、準備を進めていかねばなりません。今年の「食と環境」の実施結果に反省を加えて更に内容を充実していきたいと考えています。

来年度の目玉になる調査活動は子どもたちから大人まで、また地元大学との連携も視野に入れて以下の内容を計画中です。

### みんなの環境展2011 =水と環境=

会期 平成23年6月25日(土)、26日(日)

会場 厚木市文化会館

内容 ○展示部門 水に関する情報パネル展示

調査活動展示「水道水の遥かなみちのり」

「バーチャルウォーター」「私たちの飲み水はどこからくるのか」「川の生き物調査」など

○映画とシンポジウム (厚木市文化会館小ホール26日)

- ・映画「ブルー・ゴールド～狙われた水の真実」(2008年アメリカ)
- ・基調講演「水と緑と土」講師・富山和子氏(環境評論家、日本福祉大学教授)を予定(交渉中)
- ・パネルディスカッション

調査活動報告を中心に、生活の中の「水」について専門家や市民を招いて行なう予定です。

(井上 允)

この会報にみなさんの環境への思いや情報を載せましょう。原稿は随時受け付けています

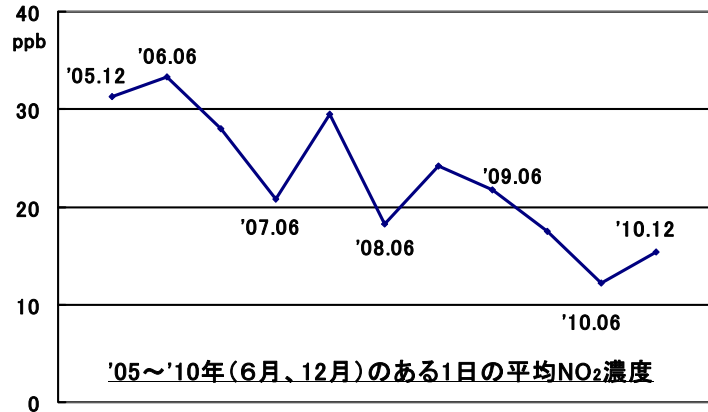
## ～私たちの活動～

### ★ 2005年～2010年(6月,12月)のある1日のNO<sub>2</sub>濃度の測定値

厚木市内で簡易測定したNO<sub>2</sub>濃度の値を下の表に示します。

右の図は半年ごとの各測定日における平均値をプロットしたものです。自動車排気ガスが原因のNO<sub>2</sub>濃度が改善されていることが分かります。

このことは、厚木市の環境報告書(市役所環境総務課)でも述べられています。



24時間暴露捕集/NO<sub>2</sub>簡易測定器(エコアナライザー)による定量分析結果 (ppb)

	2005	2006		2007		2008		2009		2010	
	05.12	06.06	06.12	07.06	07.12	08.06	08.12	09.06	09.12	10.06	10.12
金田交差点	—	54	36	40	38	42	42	26	26	20	28
相模大橋際	—	54	40	30	48	30	40	—	22	16	20
荻野新宿交差点	—	36	24	30	32	22	29	—	—	—	—
市立厚木病院	—	67	32	44	54	14	38	46	34	32	10
厚木バスセンター	—	38	20	22	42	38	38	14	26	28	26
市立厚木小学校	—	26	22	16	26	14	22	—	20	8	14
妻田西 2-6-22	24	22	24	2	20	10	16	14	14	8	10
妻田西 1-7-3	32	—	26	18	22	14	14	18	14	8	12
松枝 2-5-17	38	22	26	46	50	10	16	16	14	6	10
水引 2-6-29	32	26	20	38	48	42	42	36	32	16	26
栄町 2-6-28	54	30	24	20	42	20	24	20	26	10	14
恩名 421-2	44	81	56	22	30	40	32	42	30	26	22
恩名 33	38	56	36	16	26	30	34	26	22	18	26
船子 576	54	71	32	12	20	38	34	34	14	34	26
岡田 3002	46	38	38	8	18	16	32	34	26	10	22
反町 3042	38	32	26	10	16	12	24	32	16	14	12
中町 1-4-3	24	26	38	4	14	14	26	22	16	8	14
中町 3-17	32	28	28	20	22	20	26	24	14	12	14
恩名 824-1	32	22	26	14	26	10	20	18	14	4	10
恩名 1505	28	14	26	24	28	12	14	18	14	4	10
沖原 1557	26	18	26	44	28	4	14	14	14	4	10
温水西 2-25	16	18	20	14	28	4	8	8	8	8	14
毛利台 1	28	16	24	10	36	6	12	14	8	2	12
愛名 538	16	14	20	14	20	4	8	8	6	4	—
旧青学	12	14	20	12	20	4	14	8	4	2	4
森の里 2-11	12	10	18	10	14	4	10	8	4	2	4

## ～私たちの活動～

### ★ 厚木市立依知南小での環境学習を支援

以下の要領で、神奈川県のご依頼事業を実施しました。

期日：2010年11月9日(火) 9:00～11:30

参加者数：4年生2クラス76名 先生3名

会場：同校集会室

当会からの出席者：狩野、建部、藤田



ソーラークッカーの製作



完成したソーラークッカーでゆで卵を調理

(藤田 実)

## ～私たちの活動～

### 「2010 あつぎ環境フェア」に出展

10月31日に昨年に引き続いて厚木市主催「2010 あつぎ環境フェア」が厚木中央公園で開催され、当会はソーラークッカーの展示・実演をメインの出し物として「ソーラーカフェ」ブースを出展した。昨年は実演結果としての抹茶の提供が好評だったので、今年もしっかり提供すべく赤毛氈をかけた長椅子も用意して雰囲気づくりもし、準備万端整えて当日を迎えたが、前日からの台風模様で当日は曇天となり、実演を見ていただくことは出来なかった。しかしながらテント内の生物多様性に関するパネル展示も含めて、多くの来場者がブースを訪れソーラークッカーは熱心な説明聴講者も多かった。ソーラークッカーの説明に当たっては、太陽自動追尾の説明では回転台やミラーキャリアの動きをモーターで高速回転させて見せたことにより、見学者の興味をひきつけることが出来、地球温暖化におけるソーラークッカーの役目も理解して貰えたと思う。



見学者の興味をひきつけたソーラークッカー

(不破穰一)

～私たちの活動～

## 神奈川工科大学から発信する

### 環境・エネルギーシンポジウム2010に参加

11月20日、今年も神奈川工科大学から環境・エネルギーの情報が南極からの生中継を交えながら情報発信されました。

当会も後援をさせて頂くとともに、K1号館フロアに当会の活動紹介パネルや、地元の美しい里山の多様な風景をパネルで発表、また外の日当たりの良い中央緑地公園にはソーラークッカー7機種を展示、お天気にも恵まれソーラークッキングの実践も見学して頂くことができました。

シンポジウムのメイン・K1号館12階メディアホールでは、9時30分から主催者・小宮学長と来賓の小林・厚木市長の挨拶に始まり、神奈川工科大学の環境・エネルギーの取り組み状況など様々な発表がありました。

中でも、当会の活動も交流させていただいている鳴海教授発表の「学部学科横断型環境教育の試み」、これは、環境に関心を持っている学生を対象に、環境問題の解決には多面的な知識が必要である事を知ってもらおうと、30余名の先生方により行われているものですが、この発表を、是非拝聴したいと思っていました。しかし、展示の準備で、間に合わず参加できなかった事が残念です。

午後からは、県環境農政局・石黒局長の挨拶にはじまり、光触媒や、東京電力の今後の取り組み、また南極昭和基地との回線接続による環境に関する意見交換が行われました。

その後、学界、産業界、行政と様々な分野のパネラーで討論会が行われ、終了したのが17時ごろでした。その後の懇親会には、井上と狩野が出席させていただきました。

今、世界的に高度化された科学をどのように一般市民へ伝えていくのか？大きな課題になっていると聞きました。市民は科学技術が本当に人類の幸福に繋がるのか？そういう素朴な疑問を持ちながらの学習する良い機会であったと思います。

参加者：不破、井上、青砥、長岡、山中、鷺谷、城、佐藤、国方、池津、大関、加藤、狩野  
(狩野光子)

---

平成22年度市民協働講演会・男女共同参画セミナー

### 堀尾正明アナウンサーが厚木の難問解決！？

「見つけよう自分らしさ！磨こう厚木の底力」～ご近所の底力・取材活動から～

あつぎ環境市民の会が、協働事業の事例発表として参加いたします。

是非ご都合のつく方は応援に来てください。

期日：2011年1月16日（日） 13時30分～15時30分

会場：厚木市文化会館 小ホール

申し込み：TEL 046-225-2500 FAX 046-223-8432

主催：厚木市(地域力推進課・人権男女参画課)・厚木市社会福祉協議会

～私たちの活動～

## 野生動植物保全フォーラムを開催

### 生物多様性に関する理解が深まる

11月28日厚木市文化会館で、本会も運営委員会に参加している第10回野生動植物保全



フォーラムが開催された。参加者は約150名、小林市長の来賓挨拶や県議員、市議員の方々の参加もあり会場は用意した椅子が足りなくなるほどの盛況だった。

今年は、10月に名古屋でCOP10（第10回生物多様性条約締約国会議）が開催されるなど、生物多様性に関する話題が盛り上がった年だった。

今年のフォーラムでは、基調講演として環境省自然環境局生物多様性地球戦略企画室の川越

久史室長補佐に来ていただき、名古屋であったCOP10の様子とこれからの生物多様性の課題を話していただいた（写真）。生物多様性については、マスコミの報道が盛んであったものの、川越氏の分かりやすい話で理解が深まったという参加者の感想があった。

講演のあと、4つの団体から活動の報告があった。一番目は、横浜市立もえぎ野小学校5年生22名による学校近くの森での活動。二番目は東海大学教養学部北野忠先生の指導の下、学生による金目川の魚の調査報告。三番目は引地川かわくんだり実行委員会による、10年間の活動報告。汚いと思われる川をきれいにするために、まず川に入って中で遊ぶことを考えるところから始めて生きものも戻ってきたという。最後は、横浜市青葉区で活動する「奈良川源流を守る会」による発表。都市化された中に取り残されたようにある鶴見川の支流の一つ奈良川の源流でわき水もある自然環境保全のために行政と交渉したり、調査活動をしたり都会ならではの苦勞の報告だった。

今年は、昨年までと違って、開会に先立って、口頭発表団体以外からも持ち寄られたポスターの説明の時間を設けた。特に昨年の口頭発表で評判の高かった向上高校生徒による説明は今年も好評であった。

例年の高校生や大学生の参加に加えて今年は小学生も入って、次代を担う若い世代の参加がこのフォーラムの特徴となったようだ。

また、昨年に引き続き、本会代表の狩野さんの機転の利いた総合司会は好評だった。

（青砥航次）

### みんなの環境 第28号 2010年12月29日発行

編集・発行 あつぎ環境市民の会 代表 狩野光子 / 制作 長岡恂  
電話/FAX 046-224-5010 e-mail: [mitsuko-karino@ayu.ne.jp](mailto:mitsuko-karino@ayu.ne.jp)  
事務局 〒243-0817 厚木市王子2-14-3 山中延明 方  
電話/FAX 046-224-9693 e-mail: [ANA40480@nifty.com](mailto:ANA40480@nifty.com)  
郵便振替口座 00200-7-132779 (年会費 A:2000円 B:1000円)

(C) あつぎ環境市民の会 2010